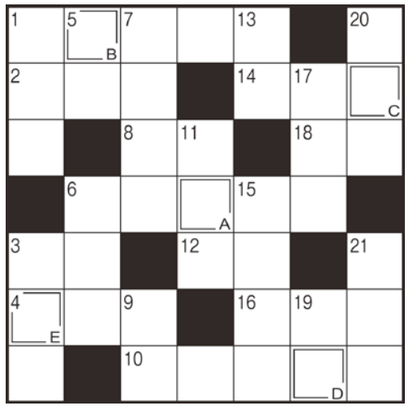
頭の体操
クロスワードパズル

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



6月号の答え　ウメシュ

プレゼント

クイズ正解者の中から抽選で **10名様に**
三島函南地区の
みしまるかんセット（野菜詰め合わせ）
をプレゼント！

※写真はイメージです

タテのカギ

1 国際博覧会（万博）には□□□各国が出展します
3 朝顔に□□□とられてもらひ水（千代女）
5 官の対義語
6 合格を目指して受けることも
7 二十四節気のひとつ。令和７年は８月23日です
9 悪夢を食べるといわれる想像上の動物
11 旧国名のひとつ。今の滋賀県あたり
13 人が並んで作るもの
15 コイン□□□□に荷物を入れた
17 紙幣のすかしは□□□防止策のひとつです
19 魚などの内臓のこと
20 あぶく。ソーダ水からたくさん出ます
21 半透明でプルプルした洋菓子

ヨコのカギ

1 ミーンミン、シャワシャワ、カナカナカナ……
2 物事にかかわりを持つこと
3 代金は今度まとめて払うね
4 西田佐知子のヒット曲、『コーヒー・□□□』
6 さだまさしの名曲『□□□□□流し』で歌われているのは、長崎県などでするお盆の行事
8 スイカにかける人もいます
10 ２分の１がハーフなら４分の１は
12 チョウが吸うもの
14 台木にくっつけたり挟んだりして育てます
16 もう一杯、お□□□！
18 鼻の長い動物

応募方法

応募フォーム または **ハガキ** に
❶クイズの答え　❷郵便番号　❸住所
❹氏名（ふりがな）　❺年齢　❻電話番号　❼職業
❽JAふじ伊豆と本誌へのご意見・ご感想やおたより（身近な出来事、写真、イラストなど）を明記してください。
※ご応募いただいた皆さまの個人情報はプレゼントの発送以外には使用しません。
※当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。
※❽のご意見・ご感想やおたよりは、22ページのおたよりひろばに掲載させていただく場合がございます。

応募フォーム
https://req.qubo.jp/ja-fujiizu/form/magazine

ハガキ
〒410-0822
沼津市下香貫字上障子415-1
JAふじ伊豆　総合企画部　広報課

締切 8/31（日）当日消印有効

JAふじ伊豆データ

令和７年６月末現在

組合員数	164,915人
正組合員	40,161人
准組合員	124,754人
貯金残高	１兆8,124億1,130万円
貸付金残高	4,617億4,835万円
長期共済保有高	３兆3,577億3,474万円
購買品供給高	31億1,554万円
販売品販売高	49億9,378万円

編集後記

４月からなんすん地区の広報担当となりました。取材や動画の撮影を通じて新たな情報を知り、体験でき、日々充実しています。組合員や地域の皆さまと対話し、ふじ伊豆の旬の情報をたくさんお届けできるようまい進します！
（なんすん地区：塚本早紀）

４月よりなんすん地区広報担当から広報課に配属となりました。ふじ伊豆には魅力ある特産品があふれていることを改めて実感する毎日です。SNSも駆使し情報を余すことなく皆さまにお伝えしていきます。ふじ伊豆のSNSをフォロー・登録お願いします！　（広報課：大嶋知美）

理事会だより

5月度理事会（5月30日開催）

第１号議案　静岡県常例検査結果の通知事項に対する改善対応報告について
第２号議案　令和６年度決算について
第３号議案　第４回通常総代会の提出議案（剰余金処分案）について
第４号議案　令和６年度部門別損益計算書について
第５号議案　令和７年度会計監査人の監査報酬について
第６号議案　三島函南地区農産物直売所フレッシュ函南店の閉店について
第７号議案　固定資産の取得について
（伊豆の国地区修善寺営農経済センターワサビ集出荷冷蔵倉庫施設建設及び工事委託先の決定）
第８号議案　固定資産の処分について
（三島函南地区旧よりそいプラザ畑の売却）
第９号議案　固定資産の処分について
（なんすん地区旧茶畑支店用地の売却）
第10号議案　出資口数の減少について
第11号議案　旧JA富士市貯金払戻請求事業の対応について
附帯決議案
以上、全議案は原案どおり承認・可決されました

6月度理事会（6月26日開催）

第１号議案　（連結）業務報告書の行政庁への提出について
第２号議案　令和７年度理事の報酬について
第３号議案　令和７年度余裕金運用計画額及び運用方針の変更について
第４号議案　出資口数の減少について
附帯決議案
以上、全議案は原案どおり承認・可決されました

おたよりひろば

K・Mさん（長泉町）
4月号の「旬直クッキングー」でレタスを扱っていましたが材料に「みそ」を使っていてびっくり。試してみたら絶品！自分では思いつかないです。これで私の人生の幸せが1つ増えました。

JA 幸せのお手伝いができ光栄です。旬の食材を使ったおいしいレシピをこれからも紹介していきます。

T・Kさん（御殿場市）
広報誌の大きさもさることながら、美しく分かりやすい誌面で、さぁ出かけよう！さぁ買いましょう！という気持ちになりました。この季節だから写真が美しいのではなく生産者の顔や声が伝わってきて、まさに皆さまを結ぶ広報誌だと感心しました。

JA 広報誌を通じて生産者と地域の皆さま、ＪＡを結んでいけるように頑張ります。

K・Iさん（伊東市）
わが家の庭は、いで湯っこ市場の植木コーナーにお世話になっています。いろいろ教えてくれるので失敗がなく、今年もきれいに咲きました。

M・Yさん（松崎町）
ファーマーズマーケットを全部まわりたいねと言いながら、まだ4店舗しか行けていません。時間ができたら、4店舗以外も行ってみたいと思う毎日です。

JA 管内にはさまざまな地域特産品があります。いろいろなファーマーズマーケットでのお買い物をぜひお楽しみください。

S・Yさん（伊豆市）
広報誌はカラフルで写真が多く、農に携わる人々の表情や野菜、果物など見るだけで元気になります。私もくわで畑を耕して野菜を育てています。

JA 今後も読んで元気になる誌面作りを目指します。熱中症に気をつけながら、畑仕事を楽しんでください。

2025年は「国際協同組合年」です
～SDGsとは～

国際協同組合年

2025年は、国連が定めた「国際協同組合年」です。
協同組合は、SDGsの達成に重要な役割を果たす組織として、国連や日本政府から期待されています。

SDGsとは

SDGs（持続可能な開発目標）は、すべての人々にとってより良い未来を築くための世界共通の目標です。
貧困や健康、福祉、教育、環境、気候変動など、2030年までに達成すべき17の目標を定めています。これらの目標は、私たちの暮らしと深く関わっています。例えば、国消国産や地産地消は、食料自給率の維持・向上や輸送の際のCO_2排出量の削減につながり、目標2「飢餓をゼロに」、目標13「気候変動に具体的な対策を」に貢献します。

協同組合とSDGs

協同組合は、事業を利用したい、活動に参加したいと考える人が誰でも加入できるオープンな組織です。協同組合が大切にする「平等、公正、連帯」という価値観はSDGsの理念「だれ一人取り残さない」とよく似ています。

静岡県のJAグループは、組合員と地域の期待に応えるために「農業を主軸とした地域協同組合」を目指して事業と活動を行っています。JAグループの営農指導、金融、共済、購買、販売などの事業や国消国産、食農教育、助け合いなどの活動は、農業の振興と食料の安定供給、安心して住み続けられる地域づくりにつながるものです。そのため、JAグループの日々の事業や活動そのものがSDGsの達成に大きく貢献することになります。